

年間指導計画案 第3学年

※「ミニ教材」には、年間授業時数を配当していません。使用する場合は同じ内容項目の教材と差し替えるなど、年間で22の内容項目すべてを充足するようご留意ください。

学校の教育目標 ・自ら考え進んで行動する。 ・互いに理解し助け合う。 ・よく学び美しい心を養う。

学年の重点項目 ・他者に学ぶ謙虚な態度を養う。 ・自ら進んで奉仕しようとする実践意欲を養う。

・いたわり励まし合う人間愛の精神を培う。

月	教材名		内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価のポイント (□ねらいについて、◇指導方法について)	教科等との 関連	テーマ
※	ミニ教材	ある和菓子店	B-(9) 相互理解、寛容	力を合わせるために	<u>自分の考えや思いにとらわれず、互いの考えや思い、立場を認め合い理解し合うことで、新たな価値が生み出せることの自覚を通して、寛容な心をもって謙虚に他者から学ぼうとする態度を育てる。</u>	○今までの道徳科の授業を振り返りながら、これから1年間または将来、あなたが大切にしていきたいことは何か。 ◆「力を合わせるために」大切なことについて考えよう。 ○あなたは、兄と弟のどちらの考えに近いだろう。 ○二人の思いで共通している点はなんだろう。 ◎兄と弟と一緒に和菓子店を経営するためには、どんな考えが必要だろう。 ○人と力を合わせるために大切にしたいことを、まとめてみよう。	□相手の立場を認め、謙虚に相手の意見に耳を傾けることの大切さについての発言や記述が見られたか。 ◇発問や話し合いなどから、相互理解の重要性について考えを深めさせることができたか。	社会、特活	伝統と文化
4月 (3時間)	1	相撲を世界に	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	困難を乗り越えて	<u>困難に直面しくじけそうになっても、状況を見つめ直し、前向きかつ柔軟な姿勢で行動することで、人は成長できることを自覚し、希望と勇気をもって目標を達成しようとする実践意欲を育てる。</u>	○女子選手が相撲競技を続けるうえで、どんなことに困るだろう。 ◆「困難を乗り越えて」いくときには、どんなことが大切だろう。 ○今さんが中学生のとき、男子に勝てなくなり、稽古の方針を変えたことをどう思うか。 ○外国人選手との交流の後、今さんは相撲への向き合い方をどのように考え直したのだろう。 ◎大学生のとき相撲を諦めかけた今さんにとって、相撲を続ける原動力になったものはなんだろう。 ○困難を乗り越えて自分がやろうとしたことを続けるために、大切なことはなんだろう。	□困難に直面した際に、冷静に状況を見つめ直し、前向きかつ柔軟に考え努力することの重要性を捉えた発言や記述が見られたか。 ◇今さんの相撲への思いや取り組みを自分ごととして捉えさせ、困難を乗り越えるための考え方や姿勢について考えさせることができたか。	保体、総合	自立と共生、伝統と文化、スポーツ
	2	世界一のロッカールーム	C-(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	集団への貢献	<u>一人ひとりが集団の一員であるという役割と責任、尊敬と感謝の意識をもって、自分たらしさを発揮することで集団の成長が実現することを自覚し、集団生活を充実させようとする実践意欲を育てる。</u>	○学校生活の中で、みんなの役に立ったと思う場面を挙げてみよう。 ◆「集団への貢献」に大切なのはどんなことだろう。 ○廣瀬さんはなぜ主将に選ばれたのだろう。 ○廣瀬さんは、どんなチームが「強いチーム」だと思っているのだろう。 ◎廣瀬さんは、どんな思いでチームに貢献しているのだろう。 ○学校の人と信頼し合い、学校や学級の一員としてみんなでよりよい校風をつくることの意味について考えてみよう。	□集団の目的達成に向け、集団の一員として自分ができることを考え実行することが集団全体の成長につながるといった発言や記述が見られたか。 ◇所属する集団の目的や意義、成長、一人ひとりの役割や責任について深く考えさせることができたか。	保体、特活	スポーツ
	3	あるレジ打ちの女性	C-(13) 勤労	仕事への向き合い方	<u>仕事の素晴らしさややりがい、仕事と自分自身、相手、社会それぞれとの関係から多様に見いだせることを自覚し、自分の能力や個性を生かした働き方をしようとする実践意欲を高める。</u>	○進路を考えるうえで、就きたい仕事はあるか。 ◆「仕事への向き合い方」について考えよう。 ○教材の中で印象的だった場面はどこか。 ○それまでレジのボタンだけを見ていた主人公の女性が、お客さんの様子などに目を向けるようになったのはどうしてだろう。 ◎レジ打ちの女性が気づいた仕事の素晴らしさとは、どんなものだろう。 ○自分にとって、仕事にはどんな意味があるのか考えてみよう。	□働くことによって充実した生き方が得られるなどの仕事の素晴らしさについて、自分ごととして考えている発言や記述が見られたか。 ◇主人公の女性の仕事に対する価値観を整理しながら考えさせることができたか。	総合	自立と共生、社会参画
5月 (3時間)	4	使い手を驚かせて魅了する	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	日本の伝統と創造	<u>優れた伝統と文化を大切に、鋭く広い視野でよりよいものを創出することが文化の継承と発展につながることを自覚し、社会の形成者として文化の継承と発展に寄与しようとする態度を育てる。</u>	○「伝統文化」にどんな印象をもつか。 ◆「日本の伝統と創造」について考えよう。 ○どんな思いから、師匠の須田さんはなんでも丁寧に教えてくれたのだろう。 ○「技術は手段であり目的ではない」とはどういうことだろう。 ◎江戸切子の伝統を受け継ぐ堀口さんを支えているのは、どんな思いだろう。 ○伝統と文化をより深く理解するうえで、大切にしたい考え方はなんだろう。	□伝統文化の価値や、それを受け継ぐことの意義を再認識し、社会の形成者としてその継承と発展に寄与しようという発言や記述が見られたか。 ◇問い返しにより、伝統や文化に対し新たな視点や考え方を与えることができたか。	社会、美術、総合	自立と共生、伝統と文化

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価のポイント (□ねらいについて、◇指導方法について)	教科等との 関連	テーマ	
6月 (4時間)	5	違うんだよ、健司	B-(8) 友情、信頼	友達という存在	<p>友達とは、無批判に同調したり表面的につき合ったりする存在ではなく、互いに励まし合い、高め合う存在であることの自覚を通して、友達を一層大切にしようとする実践意欲を育てる。</p>	<p>◎仲間から注意されたり、叱られたりしたことはあるか。そのときどう感じたか。 ◆「友達という存在」について考えよう。 ○健司に「そんなのが友達といえるか。」と言われて、「僕」は何を考えたのだろう。 ○耕平から「いや、ちょっとな。」と言われたとき、「僕」の心の中はどうだったのだろう。 ◎健司が教えてくれた「大切なこと」とは、どんなことだろう。 ○あなたは、相手にとってどんな友達でいたいだろう。</p>	<p>□「僕」に共感し、葛藤する場面を通して友情とは何かについて考えた発言や記述が見られたか。 ◇生徒の意見を取り上げて問い返すなど、話し合いを深めることができたか。</p>	特活	いじめ
	6	卒業文集最後の二行	C-(11) 公正、公平、社会正義	いじめを許さない心	<p>集団の圧力に負ける人間の心の弱さや醜さは深い心の傷を生むことや、集団の中で一歩踏み出すことがその克服につながることを自覚し、差別や偏見を人間として集団として許さない態度を育てる。</p>	<p>○どんなときに楽しいと感じるか。 ◆「いじめを許さない心」について考えよう。 ○「私」は、T 子さんに対してとった行動をいまだに悔いている。「私」のどんなことが問題だったのだろう。問題だと考える場面を挙げてみよう。 ○①で挙げた場面について、問題だと考えた理由をまとめよう。 ◎いじめという問題を乗り越えるためには、どんな考え方が大切だろう。 ○「私」のこれまでの生き方を踏まえて、これからの自分の生き方について考えてみよう。</p>	<p>□いじめは差別的で人間として許されない理不尽なものであることや、その克服に関わる発言や記述があったか。 ◇公正でないことをしてしまった弱さ、情けなさといった「私」の人間性に共感させながら、生徒に自分たちの問題として自身の行動を振り返らせることができたか。</p>	特活	いじめ
	7	命のトランジットビザ	C-(18) 国際理解、国際貢献	国際社会で生きる	<p>国際社会で生きるためには、世界の中の日本人として、民族や国を超えた人類愛をもって尊重し助け合うことが必要であることを自覚し、世界平和や人類の幸福を願い、貢献しようとする心情を育てる。</p>	<p>○杉原千畝を知っているか。 ◆「国際社会で生きる」ために、大切なことはなんだろう。 ○天井を見つめ、深いため息をついた杉原は、どんな思いだっただろう。 ○二度も電報を送った杉原が、大切に考えていたことはなんだろう。 ◎ビザの発給を決断するとき、杉原はどんなことを考えていたのだろう。 ○国際社会で世界平和に力を尽くすためには、どんな考えが大切だろう。</p>	<p>□ユダヤ人を救おうと決心した杉原千畝の姿を通して、世界平和や人類の幸福を大切に思う発言や記述が見られたか。 ◇外交官としての職責や家族の安全と、民族や国を超えた生命の大切さとの間で苦悩する杉原千畝の心の動きを捉えさせ、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。</p>	社会、外国語、総合	生命の尊厳、国際理解、先人の伝記
8	エリカ—奇跡のいのち—	D-(19) 生命の尊さ	生命をつなぐ	<p>生命はただ存在するのではなく、その生命を未来へ生かしたつなごうとした多数の生命の意志があるからこそ尊い存在であることの自覚を通して、自他の生命を尊重しようとする心情を育てる。</p>	<p>○第二次世界大戦中のユダヤ人に対する迫害について知っているか。 ◆「生命をつなぐ」ことについて考えよう。 ○母親は、どんな思いでエリカを汽車から外に投げつけたのだろう。 ○女の人は、なぜ危険を冒してまで、エリカを引き取ったのだろう。 ◎エリカはどんな思いで「わたしのかけがえのないいのちは、いまもかがやいているのです。」と言っているのだろう。 ○つながれてきた命と、命をつないでいくことについて考えたことをまとめてみよう。</p>	<p>□生命の尊さやそのつながり、かけがえのない生命を軽々しく扱ってはならないといった発言や記述が見られたか。 ◇両親や育ててくれた女の人の思いと、「わたしの星」にかける思いを考えさせることで、生命の尊さについて深く考えさせることができたか。</p>	国語、社会	生命の尊厳、国際理解	
9	私も高校生	A-(1) 自主、自律、自由と責任	自分で決める	<p>真に自分でやろうと決めたことを誠実に実行していくことが、自律的な生き方につながるものの自覚を通して、自分の行為の結果に責任をもち、自律的に生きていこうとする態度を育てる。</p>	<p>○自分で決めて実行したことはあるか。 ◆「自分で決める」ときに大切なのは、どんなことだろう。 ○「私」は、どんなことを思って通信制高校への進学を決意したのだろう。 ◎四年間学び続けることができたのは、「私」にどんな思いがあったからだろう。 ○あなたにとって、学ぶ意味や喜びとは何か、改めて考えてみよう。</p>	<p>□よりよい人生に向け、主体的に考え誠実に実行しようとする発言や記述が見られたか。 ◇「私」の自律的な生き方に共感させ、自らの生き方について考えさせることができたか。</p>	総合	自立と共生	

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価のポイント (□ねらいについて、◇指導方法について)	教科等との 関連	テーマ
	10 親友と語り合った「孤独の解消」	B-(9) 相互理解、寛容	共に考える	他者の考え方や見方の違いを受け入れて共に考えることで、自分の考え方や見方が豊かに広がり、新しい発想につながることの自覚を通して、謙虚に他に学ぼうとする態度を育てる。	○今までに体験した共同作業では、どんなことがあったか。 ◆誰かと「共に考える」ときに、大切なことはなんだろう。 ○体調を崩し天井を見つめる吉藤さんはどんな思いだっただろう。 ○親友の番田さんに「孤独は解消されない。」と言われたとき、吉藤さんはどんな思いだっただろう。 ◎吉藤さんは、番田さんとの出会いによって、どんなことに気づいたのだろう。 ○ほかの人の考えに接するとき、どんなことを大切にしたいだろう。	□他者と共に考えることで、自分の考え方や見方が豊かに広がって新しい発想につながるができるといった発言や記述が見られたか。 ◇学級全体で意見を共有するなどして、多様なものの見方や考え方に触れさせることができたか。	美術、技・家、総合	情報社会、自立と共生、生命の尊厳、社会参画
7月 (2時間)	11 No Charity, but a Chance!	C-(12) 社会参画、公共の精神	共に生きる社会の実現	社会の中で主体的な役割をもつことで、私たちは生きる自信と喜びがもてるようになり、共に生きる社会が実現することの自覚を通して、よりよい共生社会を実現しようとする実践意欲を育てる。	◆「共に生きる社会の実現」について考えよう。 ○中村医師は、イギリスの病院で何に気づいたのだろう。 ○中村医師が、パラリンピックに出る外国人選手の姿から学んだことはなんだろう。 ◎中村医師は、どんな思いから「彼らの生きがいを失わせてはいけない。」と考えたのだろう。 ○誰もが共に生きる社会を実現するために、どんな考え方が求められるのだろう。	□よりよい共生社会の実現に向けて、自分たちが主体的に社会に参画することの大切さについての記述や発言が見られたか。 ◇問い返しによって、中村医師が実現を目指した共生社会への参画について自分のこととして深く考えさせることができたか。	社会、保体、総合	自立と共生、社会参画、先人の伝記、スポーツ
	12 新しい夏のはじまり	A-(3) 向上心、個性の伸長	将来に向けた生き方	報われない努力や失敗、自分の弱さが成長の糧であり、それらを前向きに受け入れることでよりよい自分になれることを自覚し、向上心をもって自分らしく生きようとする態度を育てる。	○部活動を引退したいま、みんなの心の中にはどんな思いがあるか。 ◆「将来に向けた生き方」について考えよう。 ○亜樹は、どういうつもりで「これから、無駄じゃなかったって、思えるようにするの！」と言ったのだろう。 ◎「今はまだくやしいだけ。……心の底から思いたい。」には、亜樹のどんな思いが込められているのだろう。 ○あなたが、これから新しい未来を歩んでいくときに大切にしたいことを考えてみよう。	□自分自身を見つめ、それまでの経験を生かしてよりよい生き方をしようという発言や記述が見られたか。 ◇主人公・亜樹や佐々木に共感させながら、自分ごととして考えさせることができたか。	保体、総合	
9月 (4時間)	13 稲むらの火	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	地域社会のために	郷土の未来のために尽くした先達のおかげでいまの暮らしを営めており、自分も地域社会の形成者であることを自覚し、郷土に貢献しようとする実践意欲を育てる。	○地域の人々とのつながりや支えを感じたことはあるか。 ◆「地域社会のために」大切なのは、どんなことだろう。 ○津波がやって来ると確信したとき、あなたならどうするだろう。 ○津波から一夜明けた後、梧陵はどんな思いをもって行動したのだろう。 ◎広村堤防に関わる行事が続けられているのは、地域の人たちがどんな思いを抱いているからだろう。 ○自分たちの地域のために大切なのは、どんな考えだろう。	□郷土に対する自分自身の思いを認識し、今度は自分が主体となって郷土に貢献していきたいといった発言や記述が見られたか。 ◇梧陵への称賛だけでなく、生徒自身に置き換えて考察させることができたか。	社会、数学、特活	安全な生活、生命の尊厳、伝統と文化、先人の伝記
	14 命の大切さ	C-(11) 公正、公平、社会正義	豊かな人権感覚	弱い存在に優越感を抱くなどの差別・偏見の考え方から脱却し、互いに理解しようとする姿勢がよりよい社会につながることを自覚し、豊かな人権感覚のある社会の実現に努めようとする態度を育てる。	○「人権」について知っていることを挙げよう。 ◆「豊かな人権感覚」によってどんな社会がつけられるか、考えよう。 ○入院したばかりの「僕」はどんな思いでいたのだろう。K君との出会いを「僕」はどう思っていたのだろう。 ○病棟から一歩外に出た「僕」は、外来の大勢の人からどんな目で見られ、どう感じたのだろう。 ○中学校の同級生から「なあんだ髪があるじゃん」と言われたとき、「僕」はどんな思いだっただろう。 ◎「僕」はどんな思いから「彼にありがとうと言いたい。」と考えたのだろう。 ○豊かな人権感覚があるとどんな社会になると思うか、考えをまとめてみよう。	□K君の姿から豊かな人権感覚を学んだ「僕」に共感しながら、「僕」の立場を自分に置き換えて考えている発言や記述が見られたか。 ◇問い返しや補助発問で話し合いを活発にすることによって、自分にできることは何かと自分を見つめ、振り返らせることができたか。	社会、特活	いじめ、自立と共生、生命の尊厳

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価のポイント (□ねらいについて、◇指導方法について)	教科等との 関連	テーマ	
	1 5	ゴリラのまねをした 彼女を好きになった	B-(8) 友情、信頼	認め合う関係	同性か異性かを問わず、相手の内面的なよさに目を向け、認め合い励まし合う関係が、互いの人間としての成長を促すことの自覚を通して、互いに向上させ合う関係を築こうとする実践意欲を育てる。	○中学校を卒業して20歳になる頃、いまの友達との関係はどうなっていると思うか。 ◆「認め合う関係」になるために、大切なことはなんだろう。 ○川崎くんに同意してしまったとき、「僕」はどんな気持ちだっただろう。 ○「小林さんは恥ずかしがらなくていいよ！あのとき、輝いていたと、俺は思うよ。」と「僕」が言えたのは、なぜだろう。 ◎「僕」は、小林さんのどんなところが輝いていると感じたのだろう。 ○友達と認め合う関係になるためには、どんなことが大切だろう。	□異性を尊重し、互いに認め合う関係を築くことの大切さに触れる発言や記述があったか。 ◇問い返しの発問などから、自分ごととして具体的かつ深く考えさせることができたか。	保体、総合、特活	いじめ
	1 6	カラフルな世界で	A-(3) 向上心、個性の伸長	自分らしく生きる	自分の好きなことは自分の独自性であり、かけがえのない自分を伸ばすことで人生が輝いていくことの自覚を通して、自分らしい充実した生き方を追求しようとする態度を育てる。	○「自分らしい」と思うことを考えてみよう。 ◆「自分らしく生きる」ために、大切なことはなんだろう。 ○井手上さんが「みんなと違っていたら駄目なんだ。」と悩んだのは、どうしてだろう。 ○母から声を掛けられたとき、井手上さんはどんな思いが湧いてきただろう。 ◎井手上さんの「自分の好きなことを大切にしよう。」には、どんな思いが込められているのだろう。 ○自分らしく生きるために、大切なことはなんだろう。	□自分自身を見つめ、他者との関わりの中で自分らしさを発見できた経験を生かして新しい生き方をしようとする発言や記述が見られたか。 ◇周りや違っていても、自分らしく生きることならば大切にしていこうとする、井手上さんの心情の変化に気づかせることができたか。	社会、保体、特活	自立と共生
10月 (4時間)	1 7	二通の手紙	C-(10) 遵法精神、公德心	法やきまりの意義	法やきまりは、みんなの権利や幸せを守るためにみんなで作ったもので、それらに従うことも思いやりある行為であることを自覚し、立法者の視点を大切にしようとする態度を育てる。	○私たちはふだん、どんな法やきまりの中で生活しているだろう。 ◆「法やきまりの意義」について考えよう。 ○姉弟を入園させた元さんの、何が問題だったのだろう。 ◎二通の手紙を見比べた元さんが、この年になって初めて考えさせられたこととは、どんなことだろう。 ○法やきまりの意義とは何か、考えたことをまとめてみよう。	□法やきまりの意義について深く考え、進んで守ろうとする意欲的な発言や記述があったか。 ◇補助発問や問い返しによって、法やきまりの意義について多面的・多角的な見方へと発展させることができたか。	社会	法教育
	1 8	世界を動かした瞳	D-(22) よりよく生きる喜び	気高く生きる	これまで歩んできた自分の人生だからこそできること、すべきことがあり、それを実行することが気高い生き方につながることの自覚を通して、自分のよりよい生き方について考えようとする心情を育てる。	○オードリー・ヘプバーンを知っているか。 ◆「気高く生きる」とは、どういうことだろう。 ○なぜオードリーは、人気があったのに俳優業から遠のいたのだろう。 ◎オードリーは、どんな思いで紛争地域を訪問し、活動を続けたのだろう。 ○あなたは、オードリーの生き方から何を学ぼうか。	□自分の人生をよりよく生きることへの関心が高まっているような発言や記述が見られたか。 ◇生徒の発言を丁寧に取り上げ、問い返したり発言同士を関連づけたりして深く考えさせることができたか。	社会、外国語、総合	国際理解、先人の伝記
	1 9	電車の中で	B-(6) 思いやり、感謝	思いやりの心と形	思いやりとは相手を気遣いながら関わろうとする心であり、その心を形に表してこそ相手との心の通い合いが生まれることの自覚を通して、思いやりを素直に表そうとする実践意欲を育てる。	○「思いやり」と聞いて、どんなことを思い浮かべるか。 ◆「思いやりの心と形」について考えてみよう。 ○タケシは、席を譲られた男性と女子二人の様子を見ながら、何を思ったのだろう。 ○ケンたちに言われてしぶしぶ席を立ったとき、タケシはどんな気持ちだったのだろう。 ○座っていて席を譲りお礼を言われる場面と、座らずに席を空けておいてお礼を言われる場面を演じてみよう。 ◎タケシは、席に座らずにいた自分たちの行為と、席を譲った女子二人の行為を比べて、何を考えたのだろう。 ○思いやりの心と形について、考えたことをまとめてみよう。	□お互いが相手の立場を尊重することで心の通い合いが生まれることや、思いやりの心をもって人に接したいといった発言や記述が見られたか。 ◇二つの場面での登場人物の行為と心情を比較させることで、思いやりの心をもって人に接する大切さについて深く考えさせることができたか。	社会、特活	自立と共生

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価のポイント (□ねらいについて、◇指導方法について)	教科等との 関連	テーマ	
	20	失った笑顔を取り戻す	C-(13) 勤労	働くことの意味	働くことで、社会や他者の生き方を支えることができ、自分の成長や豊かな生き方にもつながることを自覚を通して、労働を通して社会に貢献する生き方をしようとする実践意欲を高める。	○働くことで、得られるものはなんだろう。 ◆「働くことの意味」とは、なんだろう。 ○スポーツ用の義足やマタニティ義足など、臼井さんがこれまでになかった義足を開発したのは、どんな考えからだろう。 ◎「この仕事に『これでいい。』という終わりはありません。」と言う臼井さんを支えているものはなんだろう。 ○私たちにあって、働くことにはどんな意味があるのだろう。	□臼井さんの心情と自分の体験を対比するなどして、社会貢献の視点で仕事の意義について考えている発言や記述が見られたか。 ◇さまざまな体験活動と関連づけながら、将来に目を向けさせ、仕事为社会貢献につながることを自覚させるような発問ができたか。	美術、保体、技・家	自立と共生、社会参画、スポーツ
11月 (4時間)	21	海のごみは「まちなか」で生まれる	C-(12) 社会参画、公共の精神	社会全体で考える	世界規模の課題でも自分ごととして捉え積極的に関わろうとすることが、根本的な解決につながっていくことの自覚を通して、社会の一員としてよりよい社会をつくらうとする態度を育てる。	○地球規模で起こっている問題や取り組まれている課題を挙げてみよう。 ◆「社会全体で考える」ときに大切なことはなんだろう。 ○海岸の清掃活動で、「私」はどんなことに気づいたのだろう。 ○「海のごみは『まちなか』で生まれている」と藤枝教授が言うのはどうしてだろう。 ◎藤枝教授が、地元住民や民間団体などの「善意に甘えてはいけない」と指摘するのはどうしてだろう。 ○社会が抱える問題に対して、私たちはどのように向き合えばよいのだろう。	□社会的な問題を自分ごととして捉え、積極的に関わっていかうとする発言や記述が見られたか。 ◇生徒の意見を取り上げて問い返すことにより、自分の意識と向き合わせ、考えを深めさせることができたか。	社会、理科、総合	環境と未来、安全な生活、社会参画、国際理解
	22	「川端」のある暮らし	D-(20) 自然愛護	自然との共生	自然には、その地に生きる人間の歴史と結び付いた文化としての側面もあり、文化を存続させることが自然との共生につながることを自覚を通して、進んで自然の愛護に努めようとする態度を育てる。	○「川端」の写真や動画を見て、どんな特徴があるか挙げてみよう。 ◆「自然との共生」をするために、大切なことはなんだろう。 ○「針江生水の郷委員会」を発足した針江地区の人々は、ボランティアを務めながらどんなことに気づいたのだろう。 ◎「水も宝なら、ここで暮らす人たちも宝である。」という言葉には、どんな意味が込められているのだろう。 ○人間が、自然と共生していくためには、どんな心構えが必要だろう。	□「川端」を通して人間と自然との共生の在り方を考え、進んで自然愛護に努めようとする発言や記述が見られたか。 ◇問い返しによって、人間が積極的に自然との共生を目指すことの意義について多面的に捉えさせることができたか。	社会、理科	環境と未来、社会参画、伝統と文化
	23	ちょっと寄り道を—研究者・眞鍋淑郎—	A-(5) 真理の探究、創造	探究する心	好奇心をもち、楽しみながら疑問を探究し続けることが、新たな発見や創造につながることを自覚を通して、自らの好奇心を大切に、新しいものを生み出そうとする実践意欲を育てる。	○地球の気候変動や温暖化について、知っていることを出し合おう。 ◆「探究する心」に大切なのはどんなことだろう。 ○日本では研究に流行のようなものがあり、それに合わせる人が多いのはなぜだろう。 ○研究の魅力とはなんだろう。眞鍋さんは研究の何が、どんなところが楽しかったのだろう。 ◎眞鍋さんが好奇心を大切にしてきたのは、どんな考えからだろう。 ○物事を探究して新しいものを生み出すために、大切だと思うことをまとめてみよう。	□好奇心は、真理を探究し、新しいものを生み出すための原動力となることを考え、自らも好奇心を大切に、分かるようになる過程を楽しもうとする発言や記述が見られたか。 ◇眞鍋さんの研究に対する考え方や姿勢を通して、好奇心をもって真理や真実を探究することが創造的な生き方につながることを理解させることができたか。	理科、総合	自立と共生、環境と未来
	24	町内会デビュー	A-(1) 自主、自律、自由と責任	自分から行動する	自分で決めて責任をもって実行することで、人間として成長し、自分の生き方に自信がもてるようになることの自覚を通して、自律的な生き方をしようとする態度を育てる。	○最近、「自分で決めて行動した」と自信をもって言えることがあるか。 ◆「自分から行動する」ときに大切なことはなんだろう。 ○母から町内会の共同作業に参加することを頼まれ、黙って台所を出た明は、どんなことを思っただろう。 ◎明は、どうして自分から草や枝を集めて運び始めたのだろう。 ○背筋を伸ばして大股で学校に向かった明は、どんなことを思っていただろう。 ○自ら考え、行動することのすばらしさについて考えてみよう。	□自分の意志で行動することの大切さを捉えた発言や記述が見られたか。 ◇明の動機の変化を考えさせることを通して、自主、自律の大切さを感じさせることができたか。	特活	社会参画

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価のポイント (□ねらいについて、◇指導方法について)	教科等との 関連	テーマ	
12月 (2時間)	25	臓器提供	D-(19) 生命の尊さ	かけがえのない生命	<p>生命の大切さは何よりも優先されるものであるが、それは、<u>生命の有限性や唯一性、連続性など多様な視点から考えられることを自覚し、自他の生命を尊重しようとする判断力を育てる。</u></p>	<p>◎臓器移植や臓器提供意思表示カードについて知っていることはあるか。 ◆「かけがえのない生命」について考えよう。 ◎臓器移植を巡っては、どんな意見や考えがあるだろう。 ◎高井さんが娘をドナーにできないと思うのはどんな考えからだろう。 新見さんが自分の臓器提供には肯定的なのに、妻の臓器提供には否定的なのはなぜだろう。 ◎臓器移植について、家族や周囲の人たちが迷うのはどうしてだろう。 ◎かけがえのない生命の尊さについて、考えたことをまとめてみよう。</p>	<p>□臓器提供について自分の意見をもち、仲間の考えを受け入れて、自他の生命の尊厳について考えを深めたような発言や記述が見られたか。 ◇一人ひとりの考えを引き出し、共有し、さらに自分に立ち返らせることで、生命のかけがえのなさを感じさせる授業展開ができたか。</p>	理科	生命の尊厳
	26	独りを慎む	A-(2) 節度、節制	自制する心	<p>自制とは、我慢のような消極的なものではなく、自分を制御して人生の主人公になることであり、<u>自制することで人生が豊かになること</u>の自覚を通して、よい生活習慣を身につけようとする態度を養う。</p>	<p>◎将来一人暮らしをしたいと思うか。 ◆「自制する心」とは、どんな心だろう。 ◎一人暮らしで得た自由について、「私」の考えはどのように変わっていっただろう。「私」の「精神の問題」についても触れながら考えよう。 ◎独りのときに行儀が悪くなることは、いけないことなのだろうか。 ◎向田さんが、独りのときこそ「慎む」ことを大切にしようとしたのはどうしてだろう。 ◎自制する心に必要なのは、どんなことだろう。</p>	<p>□人生をより豊かにするためには望ましい生活習慣を身につけることが大切であり、それを実践しようとする発言や記述が見られたか。 ◇問い返して「自制」の意味を多面的・多角的に深く考えさせることができたか。</p>	国語、技・家	自立と共生、安全な生活
1月 (3時間)	27	マナーってなんだろう	B-(7) 礼儀	マナーのもつ意味	<p>多様なマナーの根底には<u>相手を大切に</u>する考えが共通して存在し、マナーによって<u>人間関係を円滑に</u>できることの自覚を通して、さりげなく礼儀ある言動をとろうとする実践意欲を高める。</p>	<p>◎マナーと聞いて何をイメージするか。 ◆「マナーのもつ意味」とはなんだろう。 ◎四種類のマナーは、それぞれどんなもので、どんな意味があるのだろう。 ◎文化や歴史の違いによってマナーが異なるものには、どんなものがあるだろう。 ◎マナーがないと、私たちの生活はどうなるだろう。 ◎マナーに対してどんな心構えが必要なだろう。</p>	<p>□相手への思いを形に表すとき相手のことを最大限に考えながらさりげなく伝えるよさや、それを実践しようとする発言や記述が見られたか。 ◇形にして表せばよいという自己満足の理解に留まらず、礼儀は相手を尊重するための行動であり、相手がどう受け取るのかを最大限意識したものであることを考えさせることができたか。</p>	技・家、特活	情報社会、安全な生活、社会参画
	28	星空を届けたい	D-(21) 感動、畏敬の念	感動がもたらすもの	<p><u>自然や人間の力を超えたものに出会ったとき、人は心を動かされて癒やされ、その感動が心豊かに生きるための活力となること</u>の自覚を通して、畏敬の念をもって素直に受け止めようとする心情を育てる。</p>	<p>◎日常生活の中で、私たちはどんなものに心を動かされるだろう。 ◆「感動がもたらすもの」について、感動は私たちの人生に何をもたらすだろう。 ◎ふだん、ほんものの星空を見られない子どもたちに、プラネタリウムの満天の星空は何をもたらしたのだろう。 ◎Aくんの表情を見ていた高橋さんの、プラネタリウムを操作する手が震えたのはなぜだろう。 ◎高橋さんが「星空を届けたい。」と思う理由はなんだろう。 ◎感動することは、私たちの生き方に何をもたらすのだろう。</p>	<p>□自分の体験を基に振り返り、感動が心豊かに生きる力になることについての記述や発言が見られたか。 ◇ふだんの自分自身の関心事や美についての感じ方、捉え方を想起させながら、感動が自分の人生をより豊かにすることについて深く考えさせることができたか。</p>	理科、保体	

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価のポイント (□ねらいについて、◇指導方法について)	教科等との 関連	テーマ	
	2 9	本とペンで世界を変えよう	C-(18) 国際理解、国際貢献	世界平和のために	<p>国際的視野に立ち、世界平和のために自分ができることを主体的に模索し、実践することが重要であることを自覚し、世界平和や人類の幸福に貢献しようとする実践意欲を育てる。</p>	<p>○いま、世界は平和か。そうでなければ、どんな問題があるか。 ◆「世界平和のために」大切なことはなんだろう。 ○武装勢力がスワートを支配し、学校へ通えなくなったとき、マララはどんな思いだっただろう。 ○「一人の子ども、一人の教師、一冊の本、そして一本のペンが、世界を変えられる」という言葉には、マララのどんな思いが込められているのだろう。 ◎マララをここまで突き動かすものは、なんだろう。 ○私たちが世界平和のためにできることは何か、考えたことをまとめてみよう。</p>	<p>□世界平和や人類の幸福について自分のこととして考え、日常的に取り組める目標を見つけ取り組もうとする発言や記述が見られたか。 ◇問い返しなどから、世界平和について多面的・多角的に考えさせることができたか。</p>	社会、外国語、総合	自立と共生、社会参画、国際理解
	3 0	生きてこそ—石井筆子の生涯—	D-(22) よりよく生きる喜び	信念をもった生き方	<p>多くの人とのかかわりや経験を基に形作られる自分自身の信念をもつことが、気高く力強い生き方につながることの自覚を通して、信念をもってよりよく生きようとする実践意欲を育てる。</p>	<p>○あなたはどんな信念をもっているか。その信念はどのようにつくられたか。 ◆「信念をもった生き方」について考えよう。 ○華族女学校の教師に任命されたとき、筆子はどんな信念をもっていたらう。 ○滝乃川学園の教師になったとき、筆子はどんな信念をもっていたらう。 ◎筆子は、どんな考えから「私は生きなくては……。」と思ったのだろう。 ○あなたはこれからどんな生き方をしたいか、考えたことをまとめてみよう。</p>	<p>□筆子の生き方を知り、話し合う中で、自分の生き方や信念についての考えを広げようとする発言や記述が見られたか。 ◇話し合いを通して信念が自身を奮い立たせ支えてくれることを理解させ、生徒自身の生き方について考えを深めさせる発問や問い返しが見られたか。</p>	社会、特活	自立と共生、生命の尊厳、先人の伝記
2月 (4時間)	3 1	塩むすび	B-(6) 思いやり、感謝	周りへの感謝	<p>自分が一歩踏み出すことではじめて周囲の思いやりや気遣いに気づき、感謝の思いや生きる喜び、相互のきずなが芽生えることを自覚し、周囲からの善意を次につなげようとする態度を育てる。</p>	<p>○東日本大震災について、知っていることを発表しよう。 ◆「周りへの感謝」を表すときに大切なのはどんなことだろう。 ○母に食事係の担当を促されたときの「私」の気持ちを考えてみよう。 ○「私」が塩むすびのアイデアに素直に賛成できなかったのは、どうしてだろう。 ◎「食事係で新しい世界を知った」という「私」は、どんなことを考えたのだろう。 ○私たちが支えてくれている人の思いやつながりに、どのように応えていけばよいのだろう。</p>	<p>□周囲の支えや善意により日々の生活や自分があることや、またそれに対する感謝の気持ちについて深く考えようとする発言や記述があったか。 ◇支援される側と支援する側の視点から思いやりや感謝について多面的・多角的に考えさせることができたか。</p>	技・家、特活	安全な生活、社会参画
	3 2	一冊のノート	C-(14) 家族愛、家庭生活の充実	家族の役割	<p>家族に支えられていることに感謝し、自分も家族を支えることで、家庭生活を築く一員になれることの自覚を通して、充実した家庭生活を築こうとする態度を養う。</p>	<p>○この場面は何をしているところだと思うか。 ◆「家族の役割」について考えよう。 ○何か話し掛けてくる祖母に対して、知らん顔して通り過ぎたときの「僕」の思いは、どんなものだったのだろう。 ○祖母が書いた一冊のノートには、祖母のどんな思いが込められているのだろう。 ◎黙って祖母と並んで草取りをする「僕」は、どんなことを考えていたのだろう。 ○家族について、考えたことをまとめてみよう。</p>	<p>□「僕」に共感しながら、祖母の苦悩や不安、自分の家族に思いをはせ、次は自分の番だといった発言や記述が見られたか。 ◇問い返しや補助発問から、自分の立場で考えさせることができたか。</p>	保体、技・家	

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問 (◎中心発問、◆学びのキーワード)	評価のポイント (□ねらいについて、◇指導方法について)	教科等との 関連	テーマ
	3 3 3 キラール・ゼブラと 呼ばれて	C-(10) 遵法精神、公德心	規則への向き合 い方	自分も社会の一員だとい う意識があると、法や規則を、 他律的ではなく「守りたいか ら守る」と主体的かつ自律的 に守れるようになることの自 覚を通して、自ら規則を守ろ うとする態度を育てる。	○信号機のない横断歩道を渡っていて「ひやりとした」経験は ないか。 ◆「規則への向き合い方」について考えよう。 ○この交通規則が守られないのは、車を運転する人の意識に どんな問題があるからだろう。 ○もし、「歩行者優先」という規則がない場合、どんなことにな るだろう。 ◎この交通規則の問題は、どのように考えていけばよいのだ ろう。 ○規則が守られる社会にするために、大切にしたいことはな んだろう。	□法やきまりは、仕方なくではなく、自分 から自律的に守ることが大切であると意 識しているような発言や記述が見られた か。 ◇問い返しによって、人は自分の都合や 判断で法やきまりを守れない場合がある ことを直視させ、どうすれば守れるのかを 考えさせることができたか。	数学、特活	安全な生 活、法教育
3 月 (2 時間)	3 4 サトシの一票	C-(12) 社会参画、公共の精 神	よりよい社会の 実現	社会の一員としての権利を 積極的に理解し、主体的に 社会の形成に関わろうとす ることが、よりよい社会の実 現につながることの自覚を 通して、他者と共に社会参 画しようとする態度を養う。	○選挙についてどんなことを知っているか。 ◆「よりよい社会の実現」のために、大切なことはなんだろう。 ○「選挙は俺たちの未来を左右する、大切な機会」と兄に言 われて、サトシは何を思っただろう。 ○「この街のこれからのことを考えなきゃいけない」と言う兄の 姿から、サトシは何を考えただろう。 ◎サトシは、「将来の一票」をどのように捉えているのだろう。 ○あなたが住む街の未来のために、できることを考えてみよ う。	□「将来の一票」がよりよい社会の実現に つながるといった発言や記述が見られた か。 ◇話し合い活動を通して、社会参画につ いて考えを深めさせることができたか。	社会	社会参画
	3 5 希望	D-(19) 生命の尊さ	懸命に生きる	生命には必ず終わりがあ ることを認識したうえで、その 一回限りの生命を、希望をも って懸命に生きようとするこ とで人生が豊かになることの 自覚を通して、自他の生命 を尊重しようとする態度を育 てる。	○「生命」と聞いて、どんなことをイメージするだろう。 ◆「懸命に生きる」ことについて考えよう。 ○祖母の2つの言葉から、「私」はどんなことを感じたのだろ う。 ○復興へ向けて働く人の姿は、なぜ「私」の心にざわめきを与 えたのだろう。 ◎この作文を通して、「私」が伝えたかったのはどんな思いだ ろう。 ○「懸命に生きる」とはどういうことか、考えたことをまとめてみ よう。	□生命の有限性など、一回限りの生命を 大切にするために、自分に何ができるか を考えている発言や記述が見られたか。 ◇「私」の気持ちの変容を踏まえたうえ で、生命の有限性などを発問構成によっ て深く考えさせることができたか。	社会、特活	安全な生 活、生命の 尊厳